

授業料が安い!

高い就職率!

資格取得に強い!

# 埼玉県立 高等技術専門校 2026

令和8年度  
入校案内

入校願書  
付き

身につく

技術

活かせる

仕事

機械制御  
システム科

情報制御  
システム科

自動車整備科

建築科

情報処理科

空調  
システム科

金属加工科

電気工事科

電気設備  
管理科

木工工芸科

機械科  
デジタルシステム

ビル管理科

介護  
サービス科

サービス  
実務科

職域開発科





# 急がば学べ!ハロートレーニングで就職への扉を開く 埼玉県立高等技術専門校へ

## 高等技術専門校とは?

職業能力開発促進法に基づき、県が設置している職業能力開発施設です。高等学校などを卒業し専門技術を身に付けてから就職しようとする方や、仕事を探している方、働きながらスキルアップしたい方などの求職者等\*を対象に、就職に必要な知識や技能を習得していただくための実技を中心とした職業訓練を実施しています。

\*求職者等・・・求職者並びに求職者以外の方であって職業に必要な技能及びこれに関する知識を習得しようとする方。

### 熊谷校

訓練科	コース(期間)	入校月
自動車整備科	2年	4月
建築科	2年	4月
機械科(デュアルシステム)	短期(1年)	10・4月

### 熊谷校秩父分校

訓練科	コース(期間)	入校月
電気設備管理科	1年	4月
介護サービス科	短期(6か月)	10・4月

### 川越校

訓練科	コース(期間)	入校月
金属加工科	1年	4月
電気工事科	1年	4月
木工工芸科	1年	4月
ビル管理科	短期(6か月)	7・1月

### 職業能力開発センター(さいたま市)

訓練科	コース(期間)	入校月
サービス実務科	短期(1年)	4月
職域開発科	短期(6か月)	10・4月

## 高等技術専門校の特色

- **高い就職率**(2年コース100%、1年コース98.8%、短期コース85.3%)※令和6年度修了生
- **1訓練科5人~30人の少人数制**
- **充実した実技中心の訓練**
- **就職に役立つ国家資格や受験資格などを取得可能**(一部該当しない訓練科もあります。)
- **企業実習や最新のトレンドを意識したカリキュラム**
- **負担の少ない授業料**(授業料の減免や分納制度、国の貸付制度もあります。)

コース	授業料	入校試験手数料
2年コース	年 額 <b>118,800円</b>	<b>2,200円</b>
1年コース		
短期コース	<b>無 料</b>	<b>無 料</b>

授業料等の詳細はこちら



・金額は令和8年度入校生の納付額です。  
・教科書や作業服等については別途自己負担となります。  
・詳細は二次元コードよりご確認ください。  
・オンラインによる訓練が行われる場合の機材・通信費等は自己負担となります。

# ようこそ!

高技専紹介動画  
訓練風景などをご覧ください



## 中央校(上尾市)

訓練科	コース(期間)	入校月
機械制御システム科	2年	4月
情報制御システム科	2年	4月
空調システム科	2年	4月

## 春日部校

訓練科	コース(期間)	入校月
自動車整備科	2年	4月
金属加工科	1年	4月
電気設備管理科	1年	4月

## 川口校

訓練科	コース(期間)	入校月
情報処理科	2年	4月
空調システム科	2年	4月
機械科(デュアルシステム)	短期(1年)	10・4月
ビル管理科	短期(6か月)	10・4月

## 就職氷河期世代への支援

● 就職氷河期世代の入校優先枠を設定  
(1次募集のみ)

訓練科	1年コース及び短期コース (サービス実務科、職域開発科を除く)
対象者	以下の①～③の全てに該当する方 ①1970(昭和45)年4月2日から1985(昭和60)年4月1日までに生まれた方 ②過去1年以内に正規雇用労働者として雇用されたことがない方 ③正規雇用の就労希望者

## Contents

● 訓練科紹介 ..... 4

## 2年コース

訓練科	設置校	ページ
機械制御システム科	中央校	4
情報制御システム科	中央校	5
自動車整備科	熊谷校 春日部校	6
建築科	熊谷校	7
情報処理科	川口校	8
空調システム科	中央校 川口校	9

## 1年コース

訓練科	設置校	ページ
金属加工科	川越校 春日部校	10
電気工事科	川越校	11
電気設備管理科	秩父分校 春日部校	12
木工工芸科	川越校	13

## 短期コース

訓練科	設置校	ページ
機械科(デュアルシステム)	川口校 熊谷校	14
ビル管理科	川口校 川越校	15
介護サービス科	秩父分校	16
サービス実務科	職業能力 開発センター	17
職域開発科	職業能力 開発センター	18

- 修了生からのメッセージ ..... 19
- 訓練生アンケート ..... 20
- 訓練生の活躍! ..... 21
- 支援制度・よくある質問 ..... 22
- 募集日程・応募方法  
(2年・1年コース) ..... 23  
(機械科デュアル・ビル管理科・介護サービス科) ..... 24  
(サービス実務科・職域開発科) ..... 26
- 県内ハローワーク一覧・委託訓練のお知らせ ..... 28
- 入校願書 ..... 29
- 各校案内図 ..... 31
- オープンキャンパス ..... 裏表紙

2年コース

# 自動車整備科

定員

各校 **25人**



国家二級自動車整備士(総合)資格取得を目指し、四輪・二輪車の基礎から電気自動車やハイブリッド車など最新技術まで理解し、車検整備実習や故障診断を通じて実践力を身に付けます。

設置	熊谷校・春日部校
対象者	高等学校卒業(見込み)以上 高等学校卒業程度認定試験 (旧大学入学資格検定) 合格(見込み)者を含む。
期間	2年
入校	令和9年4月
主なカリキュラム	<b>自動車整備実習【エンジン作業】</b> エンジンの分解・測定・組立を行うことにより、エンジンの構造を理解します。
	<b>自動車整備実習【定期点検整備作業】</b> 実際に公道を走行する車両を点検して継続検査(通称:車検)に関する技術を習得します。
	<b>自動車の構造及び性能【シャシ】</b> 自動車の骨格構造と各機構の役割・性能に関する知識を身に付けます。

就職率

# 100%

(令和6年度修了生)

2年間の経費  
(授業料を除く)

198,000円程度  
(令和7年度入校生)

※教科書、工具、作業服等

目指せる仕事

カーディーラー、カー用品店、建設機械やフォークリフト販売会社のメカニックや、損害保険会社のアジャスター、ロードサービスなど、自動車に関わる幅広い分野の仕事に就くことができます。

主な就職先

### 自動車系

埼玉トヨタ自動車(株)、トヨタカローラ埼玉(株)、埼玉トヨペット(株)、ネットトヨタ埼玉(株)、ネットトヨタ東埼玉(株)、埼玉スバル(株)、埼玉日産自動車(株)、日産プリンス埼玉販売(株)、(株)ホンダモビリティ南関東、(株)ホンダカーズ埼玉北、(株)関東マツダ、(株)千葉マツダ、(株)スズキ自販埼玉、埼玉ダイハツ販売(株)、(株)ヤナセ北関東営業本部、UDトラック(株)、関東いすゞ自動車(株)、南関東日野自動車(株)、三菱ふそうトラック・バス(株)

### 建設機械系

コマツカスタマーサポート(株)、北関東TCM(株)、ロジスネクストジャパン(株)、(株)関東東甲信クボタ、日立建機日本(株)、司機工(株)

### その他

(一社)日本自動車連盟(JAF)、東京海上日動調査サービス(株)、(独)自動車技術総合機構

### 在校中に取得できる資格

- ガス溶接技能講習修了証
- 安全衛生特別教育修了証 (アーク溶接、電気自動車等の整備、タイヤ空気充てん、自由研削用といしの取替え)

### 修了時に取得できる資格

- 国家二級自動車整備士(総合)実技試験免除  
※学科試験に合格すると、国家二級自動車整備士(総合)が取得できる。

### 修了後に目指せる資格

- 国家一級自動車整備士(総合)  
※国家二級自動車整備士(総合)取得後、3年以上の実務経験が必要
- 自動車検査員  
※整備主任者選任後、1年以上の実務経験が必要

### 先輩からのメッセージ

### 経験豊かな先生方から学べます

車が大好きで、整備士になる目標を叶えるために入校しました。少人数制で、経験豊かな先生方から整備の知識や技術、社会人スキルまで学べます。難しい課題や作業もありますが、仲間と支え合いながら成長できます。未経験の方も、真剣に取り組めば整備士になれます。一緒に夢を叶えましょう!



是永 周さん

1年コース

# 金属加工科

定員

各校 **20人**

うち就職氷河期優先枠

各校 **2人**

板金・溶接を基礎から理解します。溶接では鋼板やステンレスなどの溶接技術を習得し、図面を基に金属で立体物を作成します。板金では手作業による加工から、コンピューター精密板金や自動車板金塗装の基本も習得します。

設置	川越校・春日部校
期間	1年
入校	令和9年4月

主なカリキュラム

### 溶接実習・特殊溶接法

各種アーク溶接機の操作、溶接技術、関連知識の習得と、压力容器等の課題を作成します。

### CAD/CAM実習

コンピューター作成した図面をもとに機械を動かすプログラムを作成し、実際に加工します。

### 機械操作基本実習

シャーリング、開先加工機、タレットパンチプレス、NCプレス等の機械の操作法を習得します。



就職率

**100%**

(令和6年度修了生)

1年間の経費  
(授業料を除く)

108,000円程度

(令和7年度入校生)

※教科書、工具、  
資格試験料等

目指せる  
仕事

工業製品、プラント、特殊車両(クレーン車等)の製造やメンテナンス、建物や構造物の鉄骨加工、機械オペレーター、設計など幅広い製造の仕事に就くことができます。

主な  
就職先

#### 製品製造会社

(株)岡本正太郎商店、ナカ工業(株)、マルゼン工業(株)、(株)メタルコア

#### 精密板金加工会社

(株)橋本製作所、(株)二光製作所、(有)ステンレスアート共栄

#### 特殊車両、自動車部品製造会社

(株)加藤製作所、(株)エアロクラフトジャパン

#### 鉄工所、素材製造、他

(株)デンコー、日本電化工機(株)、西濃運輸(株)、福井工業(株)

### 在校中に取得できる資格

- ガス溶接技能講習修了証
- 安全衛生特別教育修了証  
(アーク溶接、自由研削用といしの取替え、産業用ロボットの教示)

### 在校中に目指せる資格

- 溶接技能者評価試験 基本級(下向)  
被覆アーク溶接・半自動アーク溶接・  
ステンレス鋼溶接

### 修了時に取得できる資格

- 2級技能士学科試験免除  
(金属プレス加工、鉄工、建築板金、工場板金)  
※技能照査に合格した場合

### 修了後に目指せる資格

- 2級技能士  
(鉄工、工場板金)
- 溶接技能者評価試験 専門級  
(立向、横向、上向、パイプ)  
被覆アーク溶接・半自動アーク溶接・ステンレス鋼溶接

### 先輩からのメッセージ

### 就職先の選択肢が広がります

製造業へ就職するために金属加工科へ入校しました。金属材料や図面、機械要素や電気といった学科や、実習では様々な加工法を学ぶことができます。就職先も様々な職種があり、自分に合った職種へ進むことができます。



本多 閃基さん

1年コース

# 電気設備管理科



## 定員

秩父分校 **20人**  
 春日部校 **30人**  
 うち就職氷河期優先枠  
 秩父分校 **2人**  
 春日部校 **3人**

一般住宅、ビルの電気配線及びシーケンス制御配線に関する知識・技能を習得します。加えて、自動火災報知設備、エアコン、ネットワーク設備、給排水設備など、建築設備全般に関する知識・技能も習得します。

設置	秩父分校・春日部校
期間	1年
入校	令和9年4月
主なカリキュラム	<b>電気工事実習</b> 第一種電気工事士及び第二種電気工事士の受験対策を行います。
	<b>電気設備保守管理実習</b> 高圧受変電設備、冷暖房設備、消防設備の施工や保守・点検作業について習得します。
	<b>電気制御回路組立実習</b> シーケンス制御に関する制御機器の配線、点検、検査に関する知識と技能を習得します。

就職率

# 96.6%

(令和6年度修了生)

1年間の経費  
(授業料を除く)

108,000円程度  
(令和7年度入校生)

※教科書、工具、資格試験料等

目指せる仕事

一般住宅やビル、工場、信号機、鉄道関連の電気工事、オフィスビル・大型商業施設などを管理・点検する設備管理、工場の電気設備設計・保守を行う生産技術職など、電気を扱う幅広い仕事に就くことができます。

主な就職先

**電気工事会社**  
 (株)関電工、(株)電成社、OKIアレステック(株)、浜野電設(株)、タツフ電気(株)、(株)進栄電気、高山電設工業(株)、(株)大久保電気、(株)高岡電気工業、(株)鷹電

**消防設備工事会社**  
 (有)タカハシ総合防災

**設備管理会社**  
 (株)日立プラントコンストラクション、(一財)中部電気保安協会、(株)日立ビルシステム、三井不動産ファシリティーズ(株)、太平ビルサービス(株)、東京美装興業(株)、鹿島建物総合管理(株)、日本ビルコン(株)、グローブシップ(株)、(株)シーエックスカーゴ、東武ビルマネジメント(株)、(株)裕生、太平ビル管理(株)、(株)白鳳ビル

**通信工事会社** ミナモト通信(株)、(株)シンゴエ電通、三峰無線(株)

**鉄道関連会社** 東京交通サービス(株)、日信電設(株)

**機器製造会社** SMC(株)、(株)東光高岳、(株)向山工場、高松電機(株)、中興電機(株)

**その他製造会社** 日清医療食品(株)、くじらい乳業(株)、菱光石灰工業(株)

## 在校中に取得できる資格

- 安全衛生特別教育修了証(アーク溶接)

## 在校中に目指せる資格

- 第一種電気工事士  
※試験合格後、3年以上の実務経験により取得可
- 第二種電気工事士
- 消防設備士(甲種・乙種第4類)



## 先輩からのメッセージ

### 地域の電力供給に貢献したい

建物の電気設備に関する知識、技能を身に付けることができます。国家試験対策も万全で第一種電気工事士試験に合格できました。私自身も志望した企業に就職が決まり、充実した訓練生活を送ることができています。将来は、高圧配線の現場で活躍し、地域への電力供給に貢献したいです。



黒須 克実さん

# 修了生からのメッセージ



## ●浅野 美咲貴さん

自動車整備科 令和2年度修了 埼玉ダイハツ販売(株)勤務



幼い頃から車の修理やメンテナンスの様子を見てきて、自動車整備士に強い憧れを抱きました。金銭的な負担の少なさや就職率の高さに魅力を感じ春日部高技専に入校しました。

自動車整備科は、少人数制で先生との距離が近く温かい交流が生まれる場所でした。自動車整備士の国家試験前に個別指導を行っていただくなど、熱心な指導のおかげで試験に合格できました。

現在はお客様の車両の点検・整備を担当しています。整備作業を見ていたお客様から、「次の点検もよろしく」と指名をいただけたときはとても嬉しかったです。

自動車整備士は、工具の使い方や効率的な作業方法を学ぶことで、女性も活躍できる仕事です。高技専に入校して夢を叶えましょう！



## ●山田 雄一さん

木工工芸科 平成22年度修了 Y'zFactory経営



長年勤めた会社を退職し、ものづくりへの想いを形にするために、川越高技専の木工工芸科へ入校しました。

最初は、カンナの刃を上手に研ぐことができませんでした。先生からアドバイスをもらい繰り返すうちに、刃先が光を帯びようになりました。木肌がなめらかに削れる感触に感動しました。

修了後、家具職人の下で実務経験を積み、その後独立しました。オーダー家具職人として、一つ一つ丁寧に心を込めた家具を製作しています。お客様の暮らしに長く寄り添える家具を届けることが私の喜びであり、誇りです。

高技専への入校はものづくりの世界へ踏み出す大きな一歩です。迷っているなら、まずは飛び込んでみてください。



## ●高坂 晴樹さん

機械科(デュアルシステム) 令和5年度修了 ポーライト(株)勤務



高校の先生の紹介でオープンキャンパスに参加しました。旋盤や3次元CADの面白さに惹かれ、熊谷高技専の機械科への入校を決意しました。

普通科高校の出身で機械加工は未経験でしたが、担任のサポートで安心して学ぶことができました。4か月の企業実習で職場に慣れることができたのも良かったです。

現在は、焼結含油軸受という自動車や家電の小型モータに使われる部品の成形を担当しています。風通しの良い職場で、上司や先輩に質問しやすい環境です。幅広く技術を習得し、将来は工程をまとめる立場になりたいです。

高技専では、就職後すぐに役立つ実践的な技術を丁寧に教えてくれます。まずは見学してみてください！



高技専の実態を探る!

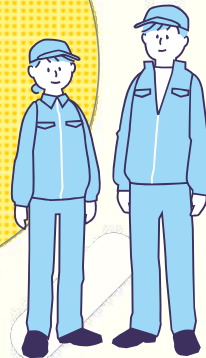
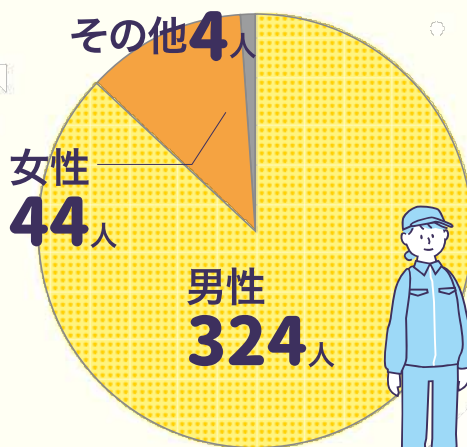
# 訓練生アンケート



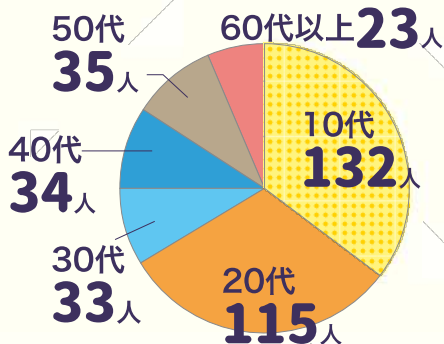
学びの内容や訓練生活について、アンケートをもとに訓練生のリアルに迫る!



## Q 訓練生の性別は?



## Q 訓練生の年齢層は?

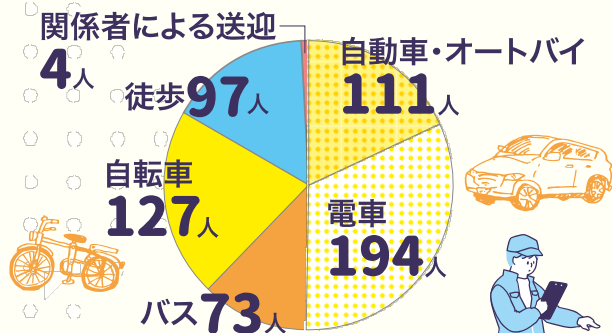


## Q 高技専に入って良かったことは?

- 1位 新しい技術を学べた (288人)
- 2位 就職に役立つ (188人)
- 3位 資格取得ができた (166人)
- 4位 仲間ができた (166人)

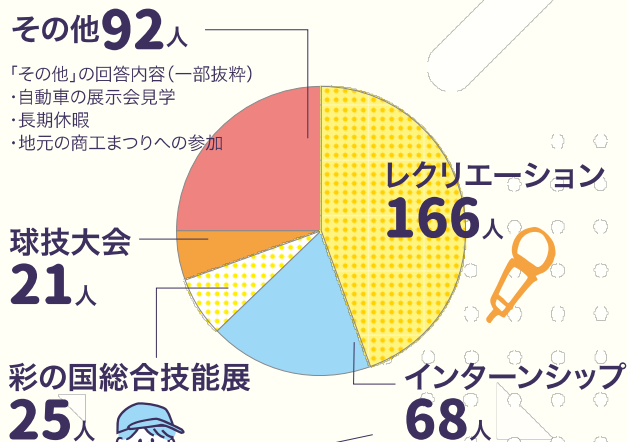


## Q 通学方法は? ※複数回答可



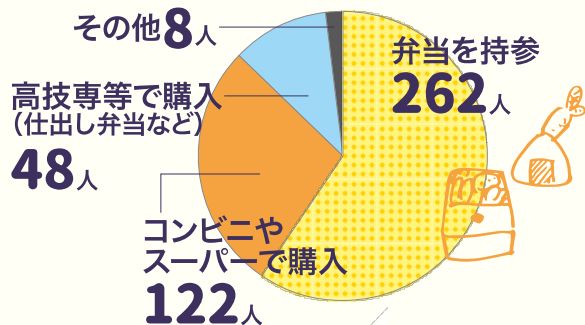
## Q 楽しみにしているイベント\*は?

\*イベントは、在籍する校・コースごとに異なります。



毎年2月に作品の展示・即売をします!

## Q 昼食は? ※複数回答可



# 訓練生の活躍!

## 第63回技能五輪全国大会

### 川越高技専 金属加工科

技能五輪全国大会は、青年技能者(原則23歳以下)が、技能レベルの日本一を競う技能競技大会です。

令和7年度の大会には、川越校金属加工科で学ぶ新井一朗さんと又吉祐太さんが、埼玉県代表(構造物鉄工)として出場しました。構造物鉄工は、大会当日に示される図面に基づいて鉄鋼材料に「切断」「穴あけ」「曲げ」「溶接」「組立」などの作業を行い、正確に構造物を製作する競技です。一発勝負で10時間もの時間をかけて加工を行います。精度も求められることから、「金属加工の総合格闘技」と呼ばれています。出場した2人の訓練生は日頃の訓練の成果を発揮し、健闘しました。



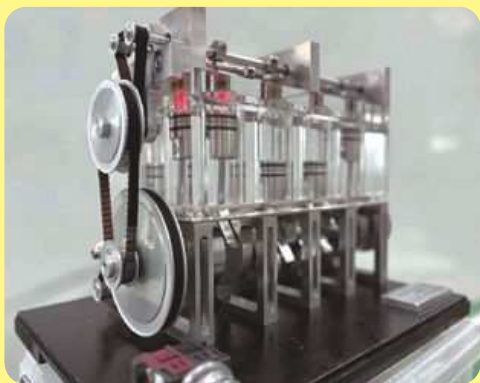
## 訓練生の作品紹介

訓練生が製作した作品の一部を紹介します。

### 中央高技専 機械制御システム科

#### エンジンクリア模型

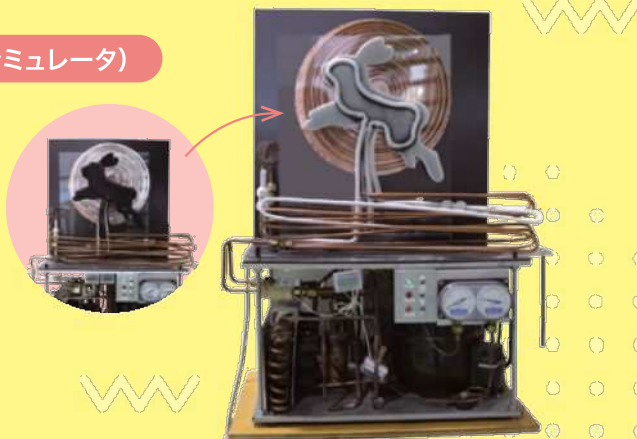
直列4気筒エンジンの内部構造や動作の仕組みを学ぶ教材として製作したものです。エンジンの一部には透明なアクリル樹脂を使用しており、アルミニウム製のピストンなどエンジン内部の動きをリアルに観察することができます。アクリル樹脂は繊細で割れやすいため、加工には高い技術と丁寧な作業が必要でしたが、日々の訓練で身に付けた技術を活かして、細部までこだわって仕上げられています。この作品は、令和6年度彩の国総合技能展において「優秀作品賞(埼玉県産業労働部長賞)」を受賞しました。



### 川口高技専 空調システム科

#### 月とうさぎ(冷凍サイクルシミュレータ)

冷蔵庫やエアコンで使われる冷凍サイクルの仕組みを視覚的に認識・体験できる作品です。圧縮機、凝縮器、膨張弁、蒸発器の4つの部品が銅管で接続されており、フロンガスが液体や気体に状態を変化させながら銅管内を循環することで空気を冷やしたり温めたりする仕組みが分かります。熱交換器(効率的に熱を移動させる装置)が「月」と「うさぎ」の形でつくられており、冷却されている方の形に霜が付き白くなります。冷却状態を視覚的に理解できる画期的な作品です。



## 支援制度

- 授業料には、免除又は減額の制度があります。また、分納もできます。(5月・10月の年2回の納入が原則ですが、年6回や年12回に分けて納入することもできます。)
- 2年コース、1年コース及び機械科(デュアルシステム)に公共交通機関を利用して通う場合は、通学定期券の割引が適用になります。  
※一部の公共交通機関では割引が適用されない場合があります。詳しくはご利用の公共交通機関に直接お問合せください。
- 一定の要件を満たす方は、技能者育成資金融資制度をご利用いただける場合があります。  
※訓練終了後、正社員としての就職先が「埼玉県中小企業等奨学金返還支援事業補助金制度」を利用している企業である場合、技能者育成資金融資の返済額の負担が軽減される場合があります。  
なお、同制度を利用している企業については県「奨学金返還支援事業補助金のご案内」のホームページをご覧ください。  
※日本学生支援機構の奨学金は受けられません。
- 訓練中の災害には、訓練生災害見舞金の支給制度があります。
- 雇用保険の受給資格者で、公共職業安定所長の受講指示を受けて職業訓練を受講される方は、訓練受講期間中、雇用保険の失業給付(基本手当、受講手当(40日を限度)、通所手当)を受けられます。  
※受講指示を受けるには一定の要件がありますので、住所地を管轄するハローワークにお問合せください。
- 雇用保険の受給資格者以外の方で一定の要件を満たす方は、職業訓練受講給付金の制度をご利用いただける場合があります。詳しくは、住所地を管轄するハローワークにお問合せください。

## よくある質問

### Q 応募に条件はありますか？

- A 特にありません。例えば、高等学校を卒業していなくても応募することは可能です\*。  
また、求職者だけでなく内定者や在職者も応募することができます。なお、年齢制限はありません。  
\*自動車整備科については、高等学校卒業(見込み)以上又は高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定)の合格(見込み)が必要です。

### Q 授業は何時から始まりますか？

- A 授業は月曜日から金曜日まで毎日行い、おおよその時間は午前8時45分から午後4時30分です。  
土・日曜日、祝日は原則として休校となります。夏・冬・春には、約2~3週間の休みがあります。

### Q 普通科高校出身で、ものづくりの専門的な知識はまったくありませんが、授業についていけますか？

- A 入校生の多くは普通科高校出身です。また、訓練は基礎から段階的に行いますので、専門知識がない方でも心配いりません。職業訓練指導員(テクノインストラクター)が基礎から丁寧に指導します。

### Q 就職活動のサポートはありますか？

- A 担当する職業訓練指導員が訓練生個々に寄り添いながら、個別面談、応募書類の作成指導や模擬面接などを行っています。また、キャリアカウンセラー・臨床心理士等によるセミナーや個別カウンセリングも実施しています。

### Q 高等技術専門校への通学方法は？

- A 電車やバス等の公共交通機関の利用が原則ですが、許可を得られた訓練生は自家用車での通学も可能となる場合があります。詳しくは各高等技術専門校にお問合せください。

### Q 外国籍ですが、入校することはできますか？

- A 在留資格により異なります。詳しくは、住所地を管轄するハローワークにお問合せください。

# 募集日程・応募方法

2年コース

1年コース

2年・1年コースは、「推薦選考」と「一般選考」があります。

推薦選考に不合格となった場合でも、一般選考への出願が可能です。なお、自動車整備科は推薦選考を実施しません。

また、1年コースの一般選考には就職氷河期世代の入校優先枠があります。(1次募集のみ)

優先枠は各科とも定員の1割です。対象者は応募方法欄をご参照ください。

## 募集日程

選考は応募先の高等技術専門校で、午前9時から実施します。

なお、集合時間や持参物などの詳細については応募先の高等技術専門校にご確認ください。

区分	受付期間	選考日	合格発表日	入校日	
推薦選考	10月1日(木)～10月9日(金)	10月21日(水)	10月27日(火)	4月8日(木)	
一般選考	1次募集	10月1日(木)～10月30日(金)	11月10日(火)		11月19日(木)
	2次募集*	11月30日(月)～令和9年1月8日(金)	1月19日(火)		1月22日(金)

\*2次募集以降については、直前の募集で定員に満たなかった訓練科で実施します。

## 応募方法

	推薦選考	一般選考
対象者	以下の①～③の <b>全て</b> に該当する方 ①高等学校を令和8年度に卒業見込みであること。 ②高等学校における学習態度が良好であること。 ③高等技術専門校への入校意志が強く、進路希望先の第1位としていること。	<b>【2年コース】求職者等<sup>*</sup>(年齢不問)</b> (ただし、自動車整備科は高等学校卒業(見込み)以上*) *高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定)合格(見込み)者を含む。 <b>【1年コース】求職者等<sup>*</sup>(年齢不問)</b> (就職氷河期世代優先枠は、以下の①～③の <b>全て</b> に該当する方) ①1970(昭和45)年4月2日から1985(昭和60)年4月1日までに生まれた方 ②過去1年以内に正規雇用労働者として雇用されたことがない方 ③正規雇用の就労希望者
	※求職者等：求職者並びに求職者以外の方であって職業に必要な技能及びこれに関する知識を習得しようとする方	
願書等の提出方法	<b>【中学校、高等学校、短期大学、大学等を卒業見込みの方】</b> 以下のいずれかを選択できます。 ①「インターネットでの申込み <sup>*1</sup> 」 ②入校を希望する高等技術専門校の窓口に入校願書を「持参 <sup>*2</sup> 」 ※「インターネットでの申込み」の場合は、提出書類の「①入校願書」は不要です。 ※入校試験手数料2,200円を、選考日の前日午後2時までにお支払いください。 「インターネットでの申込み」の場合は電子収納(クレジットカード、ペイジー、コード決済)、「持参」の場合は高等技術専門校の窓口にある端末でキャッシュレス決済(クレジットカード、デビットカード、電子マネー、コード決済)によりお支払いください。	<b>【中学校、高等学校、短期大学、大学等を卒業見込みの方以外の求職中の方】</b> 住所地を管轄するハローワーク(公共職業安定所)でご相談の上、「入校願書」に受付印を押印してもらい、入校を希望する高等技術専門校に「インターネットでの申込み <sup>*1</sup> 」又は窓口「持参 <sup>*2</sup> 」 ※「インターネットでの申込み」の場合は、入校願書の原本を選考日まで窓口「持参」又は「郵送(簡易書留)」してください。(選考日の持参も可) <b>【在職中の方(内定含む)】</b> 入校を希望する高等技術専門校にお問合せください。
	・提出された入校願書等は、受験の有無及び可否にかかわらず返却いたしません。 *1「インターネットでの申込み」は、入校を希望する高等技術専門校のホームページ等でご確認ください。各校のホームページは、裏表紙の二次元コードからご確認ください。 *2「持参」する場合は、受付が午前8時30分から午後5時15分までです。(土・日曜日、祝日を除く)	
提出書類	① <b>【推薦・一般共通】入校願書</b> 写真2枚を貼付欄に貼り付けてください。 ※入校願書は、P.29～30を切り取り使用してください。県産業人材育成課のホームページからもダウンロードできます。また、高等技術専門校、職業能力開発センター、県産業人材育成課でも配布しています。 ② <b>【推薦のみ】調査書(進学用)</b> ※「インターネットでの申込み」の場合は、開封せずに原本を窓口「持参」又は「郵送(簡易書留)」で受付期間内に必着とします。	② <b>【自動車整備科に応募される方のみ】</b> 高等学校以上の卒業証明書又は卒業見込証明書 (高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定)合格(見込み)者は合格(見込成績)証明書) ※「インターネットでの申込み」の場合は、原本を選考日まで窓口「持参」又は「郵送(簡易書留)」してください。(選考日の持参も可)
選考方法	<b>【推薦】</b> 作文試験及び面接試験 ※合否は入校願書の内容も含め総合的に判断します。	<b>【一般】</b> 筆記試験(高等学校卒業程度の国語と数学)及び面接試験 ※過去の筆記試験問題は、県産業人材育成課のホームページでご覧いただけます。
合格発表	①受験者に郵送で結果を通知 ②受験した高等技術専門校のホームページに掲載	

# 県内ハローワーク(公共職業安定所)一覧

業務時間 月曜日～金曜日の午前8時30分から午後5時15分まで(祝日・年末年始を除く)

※一部土曜・夜間開庁所があります。詳しくは、各ハローワークへお問合せください。

ハローワーク	所在地	電話番号	管轄区域
川口	〒332-0031 川口市青木3-2-7	048-251-2901	川口市・蕨市・戸田市
熊谷	〒360-0014 熊谷市箱田5-6-2	048-522-5656	熊谷市・深谷市・寄居町
本庄出張所	〒367-0053 本庄市中央2-5-1	0495-22-2448	本庄市・上里町・美里町・神川町
大宮	〒330-0852 さいたま市大宮区大成町1-525	048-667-8609	さいたま市(西区・北区・大宮区・見沼区・岩槻区)・鴻巣市(旧吹上町、旧川里町を除く)・上尾市・桶川市・北本市・蓮田市・伊奈町
川越	〒350-1118 川越市豊田本1-19-8川越合同庁舎1階	049-242-0197	川越市・富士見市・坂戸市・鶴ヶ島市・ふじみ野市
東松山出張所	〒355-0073 東松山市上野本1088-4	0493-22-0240	東松山市・小川町・嵐山町・川島町・吉見町・滑川町・ときがわ町・鳩山町・東秩父村
浦和	〒330-0061 さいたま市浦和区常盤5-8-40	048-832-2461	さいたま市(中央区・桜区・浦和区・南区・緑区)
所沢	〒359-0042 所沢市並木6-1-3所沢合同庁舎1・2階	04-2992-8609	所沢市・狭山市・三芳町・入間市(仏子・野田・新光を除く)
飯能出張所	〒357-0021 飯能市双柳94-15飯能合同庁舎1階	042-974-2345	飯能市・日高市・毛呂山町・越生町・入間市(仏子・野田・新光)
秩父	〒369-1871 秩父市下影森1002-1	0494-22-3215	秩父市・皆野町・長瀬町・小鹿野町・横瀬町
春日部	〒344-0062 春日部市粕壁東1-20-30	048-615-9225	春日部市・久喜市・幸手市・白岡市・杉戸町・宮代町
行田	〒361-0023 行田市長野943	048-556-3151	行田市・加須市・羽生市・鴻巣市(旧吹上町、旧川里町)
草加	〒340-8509 草加市弁天4-10-7	048-931-6111	草加市・三郷市・八潮市
朝霞	〒351-0011 朝霞市本町1-1-37	048-463-2233	朝霞市・志木市・和光市・新座市
越谷	〒343-0023 越谷市東越谷1-5-6	048-969-8609	越谷市・吉川市・松伏町

## 委託訓練のお知らせ

埼玉県では高等技術専門校での職業訓練のほか、県(職業能力開発センター)が県内各地の専門学校などの民間教育訓練機関に委託して実施する求職者向けの訓練を行っています。受講料は無料です(テキスト代、健康診断料等は自己負担)。一部の講座では、ひとり親家庭や就職氷河期世代の方向けの優先枠が設定されています。

### 令和8年度開講見込みの主な訓練

分野	主な講座名	訓練期間	訓練の内容・対象者、目指せる資格等
介護系	介護初任者	2か月	介護職員初任者研修修了
	介護実務者	6か月	介護福祉士実務者研修修了
	介護福祉士養成科	2年	介護福祉士
事務系	簿記会計	4か月	企業の経理職・総務職を目指す方
	医療事務	3～4か月	医療事務職を目指す方
	一般事務	3か月	企業の一般事務・会計事務職を目指す方
IT系	情報ビジネス	3か月	MOS、日商PC検定 など
	情報処理	4～6か月	プログラミング言語(Python、PHP) など
	WEBデザイン	3～5か月	HTML、CSS、Photoshop、Illustrator など
	デジタル人材育成科(IT・Web学科)	2年	ITパスポート、基本情報技術者 など
	デジタル人材育成科(システム開発コース)	2年	応用情報技術者、基本情報技術者 など
その他	保育士養成科 調理師養成科 栄養士養成科 医療事務科	2年	保育士、調理師、栄養士 など
	社会福祉士養成科	1年	社会福祉士
	ネイリスト養成、造園、建築CAD など	2～5か月	各分野の専門的な知識・技能を習得します。

お問合せ先 埼玉県立職業能力開発センター **Tel.048-651-3122**

詳しい訓練内容については、  
埼玉県委託訓練のホームページ「一般委託訓練【一般求職者対象(募集講座・応募状況)】」  
(<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0810/itaku-new.html>)をご覧ください。



# 入 校 願 書

受 付 印

(宛先)  
 埼玉県立 高等技術専門校長  
 埼玉県立職業能力開発センター所長

出願日 年 月 日

入校したいので、出願します。

※受験番号
-------

受験科名	科	出願区分 ※□にレ印	<input type="checkbox"/> 推薦選考 <input type="checkbox"/> 一般選考 <input type="checkbox"/> 就職氷河期世代優先枠		写 真  3か月以内に撮影した 正面脱帽無背景上 半身の写真(縦4cm ×横3cm裏面に氏名 を記入)を貼付して ください。
ふりがな					
氏 名 生年月日	年 月 日生(満 歳)				
現 住 所	〒 都道府県 ( ) 電話番号 ( )				
緊急 連絡先 <small>(未成年の場合 は保護者の連 絡先を記入)</small>	氏名住所 〒 連絡先 電話番号 ( )				
最終 学歴	大学・短大 高校・中学 ( )		学部 課程		科
職 歴	会 社 名 等	従事していた職務の内容	雇用形態	在 職 期 間	
				年 月～ 年 月	
				年 月～ 年 月	
				年 月～ 年 月	
資格 免許等	取 得 年 月	資格・免許の名称	取 得 年 月	資格・免許の名称	
志 望 動 機					

※ 取扱い公共職業安定所名				
※ 雇用保険受給資格者	1 なし	2 あり	A 受講指示対象	B 受講指示対象外

## 写 真 票

※ 受験番号 \_\_\_\_\_  
 受験科名 \_\_\_\_\_  
 氏 名 \_\_\_\_\_

写 真
3か月以内に撮影した 正面脱帽無背景上 半身の写真(縦4cm ×横3cm裏面に氏名 を記入)を貼付して ください。

## 受 験 票

※受験番号 \_\_\_\_\_  
 受験科名 \_\_\_\_\_  
 氏 名 \_\_\_\_\_

選考会場 応募先高等技術専門校(裏面参照)  
 ※選考日時 筆記 月 日 ( ) 時 分集合  
 面接 月 日 ( ) 時 分集合

持参するもの  
 受験票、筆記用具、昼食  
 110円切手1枚(試験結果通知の郵送に使用します。)

(注意) 川口高等技術専門校については上履きを持参してください。  
 提出された入校願書は返却いたしません。



# 高等技術専門学校・職業能力開発センター案内図

## 中央高等技術専門学校

Tel.048-781-3241

〒362-0053 上尾市戸崎975

<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0804/>



- バス(宮原駅)西口1番乗り場から別所団地循環「奈良町自治会館前」下車 徒歩12分
  - 高崎線(宮原駅)下車 西口徒歩30分(約2.2km)
  - 川越線(日進駅)下車 北口徒歩38分(約3.2km)
- ※駐車場がございますので、車でもお越しいただけます。

## 川口高等技術専門学校

Tel.048-251-4481

〒332-0031 川口市青木4-4-22

<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0805/>



- 京浜東北線(西川口駅)下車 東口徒歩20分(約1.7km)
- 埼玉高速鉄道(南場ヶ谷駅)下車 2番出口から徒歩17分(約1.4km)
- バス(西川口駅)東口2番乗り場から朝日五丁目循環又は朝日五丁目行き「青木中学校」下車 徒歩1分

## 川越高等技術専門学校

Tel.049-235-7070

〒350-0023 川越市並木572-1

<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0806/>



- 川越線(南古谷駅)下車 徒歩10分(約0.8km)
- ※駐車場がございますので、車でもお越しいただけます。

## 熊谷高等技術専門学校

Tel.048-532-6559

〒360-0842 熊谷市新堀新田522

<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0807/>



- 高崎線(熊原駅)下車 南口徒歩15分(約1.1km)
- ※駐車場がございますので、車でもお越しいただけます。

## 熊谷高等技術専門学校秩父分校

Tel.0494-22-1948

〒368-0035 秩父市上町3-21-7

<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0808/>



- 秩父鉄道(御花畑駅)下車 徒歩16分(約1.3km)
  - 西武秩父線(西武秩父駅)下車 徒歩16分(約1.3km)(目標 花の木小学校)
- ※駐車場がございますので、車でもお越しいただけます。

## 春日部高等技術専門学校

Tel.048-737-3511

〒344-0036 春日部市下大増新田61-1

<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0809/>



- バス(春日部駅)西口2番乗り場からかすかべ温泉行き又はウイング・ハット春日部行き(所要時間約15分)「グランド前」又は「かすかべ温泉」下車 徒歩3分
  - 東武アーバンパークライン(豊春駅)下車 徒歩30分(約2.4km)
- ※駐車場がございますので、車でもお越しいただけます。

## 職業能力開発センター

Tel.048-651-1945

〒331-0825 さいたま市北区榑引町2-499-11

<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0810/>



- バス(大宮駅)西口6番又は7番乗り場から三進自動車行き又はシティハイツ三橋行き「榑引」下車 徒歩3分
- ニューシャトル(鉄道博物館駅)下車 徒歩15分(約1.2km)
- 川越線(日進駅)下車 南口徒歩18分(約1.4km)

## (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構埼玉支部 埼玉職業能力開発促進センター(ポリテクセンター埼玉)

Tel.048-882-4138

〒336-0931 さいたま市緑区原山2-18-8

埼玉県内では県立の高等技術専門校のほか、ポリテクセンター埼玉においても、求職者・在職者を対象とした職業訓練を行っています。詳細は下記のホームページなどでご確認ください。

<https://www.3jeed.go.jp/saitama/poly/>

ポリテクセンター埼玉 🔍

- バス(浦和駅)東口 1番乗り場から「原山」下車 徒歩3分又は 2番線乗り場から「駒場運動公園入口」下車 徒歩5分



# 令和8年度 オープンキャンパス

中央校 Tel.048-781-3241

体験付き

9:30~12:00

5/16<sup>±</sup>、6/20<sup>±</sup>、  
7/25<sup>±</sup>、8/22<sup>±</sup>、  
1/23<sup>±</sup>

施設見学・入校相談会

10:00~11:30

9/19<sup>±</sup>、11/28<sup>±</sup>、2/27<sup>±</sup>



秩父分校 Tel.0494-22-1948

体験付き

13:30~16:00

5/23<sup>±</sup>、7/14<sup>火</sup>、  
8/29<sup>±</sup>、10/8<sup>木</sup>、  
2/10<sup>水</sup>

施設見学・入校相談会

13:30~16:00

6/26<sup>金</sup>、9/10<sup>木</sup>、11/13<sup>金</sup>、12/18<sup>金</sup>、  
1/14<sup>木</sup>、3/3<sup>水</sup>



川口校 Tel.048-251-4481

体験付き

9:00~12:00

5/17<sup>日</sup>、6/13<sup>±</sup>、  
7/18<sup>±</sup>、8/29<sup>±</sup>、  
11/29<sup>日</sup>、1/17<sup>日</sup>、  
2/14<sup>日</sup>

施設見学・入校相談会

9:00~12:00

9/13<sup>日</sup>



※開催日によって対象の訓練科が異なります。詳しくはHPをご覧ください。

春日部校 Tel.048-737-3511

体験付き

9:00~12:00

5/23<sup>±</sup>、7/18<sup>±</sup>、  
8/26<sup>水</sup>、1/29<sup>金</sup>

施設見学・入校相談会

13:30~15:30

6/10<sup>水</sup>、10/14<sup>水</sup>、12/16<sup>水</sup>、2/17<sup>水</sup>、  
3/10<sup>水</sup>



川越校 Tel.049-235-7070

体験付き

9:00~12:00

5/23<sup>±</sup>、6/20<sup>±</sup>、  
7/18<sup>±</sup>、8/25<sup>火</sup>

施設見学・入校相談会

13:30~16:00

4/15<sup>水</sup>、4/22<sup>水</sup>、5/26<sup>火</sup>、6/2<sup>火</sup>、9/8<sup>火</sup>、10/5<sup>日</sup>、  
11/26<sup>木</sup>、12/9<sup>水</sup>、1/27<sup>水</sup>、2/9<sup>火</sup>、3/10<sup>水</sup>



職能センター Tel.048-651-1945

体験付き

9:30~12:00

6/21<sup>日</sup>、9/6<sup>日</sup>、  
10/25<sup>日</sup>

施設見学・入校相談会

9:30~12:00

5/13<sup>水</sup>、6/17<sup>水</sup>、11/18<sup>水</sup>、12/16<sup>水</sup>



熊谷校 Tel.048-532-6559

体験付き

9:00~12:00

5/23<sup>±</sup>、6/20<sup>±</sup>、  
7/18<sup>±</sup>、8/29<sup>±</sup>、  
2/20<sup>±</sup>

施設見学・入校相談会

13:30~16:00

9/18<sup>金</sup>、11/27<sup>金</sup>、12/18<sup>金</sup>、  
1/29<sup>金</sup>、3/12<sup>金</sup>



内容

内容は施設見学・ものづくり体験など、各高技専によって異なります。各高技専のホームページで詳しい情報を確認してください。

申込

開催前日までに、各高技専へ直接お電話などでお申し込みください。

見学は随時受け付けています。  
お気軽に各高技専へご相談ください。

パンフレットに関する問合せは、各高等技術専門学校又は産業人材育成課へ

埼玉県産業労働部産業人材育成課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

Tel.048-830-4598(直通) Fax.048-830-4853

埼玉県マスコット  
「コバトン」「さいたまっち」



詳しくはココに  
アクセス



埼玉県 高技専